

来週からは、私立入試本番です！（心構え編）

いよいよ明日以降、私立入試本番です。再度気を引き締めて、よい意味での緊張感をもって入試に臨んでください。そこで今回は、入試に向けた心構えについてまとめてみました。

当日君たちのやらなければならないのは、『**実力を発揮することに全力を尽くす**』ことです。以下の内容を、各自でしっかり確認して入試当日に臨みましょう。



■試験会場に入ったら、周りを見て大きく深呼吸しましょう。

まずは気持ちを落ち着かせること！ここまで頑張った自分の姿を思い出せば、きっと気持ちが落ち着かず。よい意味での緊張感を持って試験問題に向かいましょう。

■トイレの場所は必ず確認しておきましょう。

試験当日は寒い上に、どうしても緊張してしまいます。トイレの場所は必ず確認をしておきましょう！

■「はじめなさい」の合図があれば、『名前』『受験番号』を最初書きましょう。

『問題を解く』『答を書く』…それよりもまず【名前・受験番号】を書くのが一番大切です。出願から合否発表、入学までは、君の『受験番号』は非常に大切な数字です。受験番号は覚えましたが、もう大丈夫ですね？！

■「終了です」の合図があれば、すぐに手を止めましょう。

「もう少しで分かるのに…」「そこは最後に書こうと思っていたから…」と、試験終了の合図があったのにそれを無視して何かを記入した場合、試験官の先生に『不正行為があった』と受け取られても仕方ありません。当たり前のことですが、自分できちんと時間配分をして、試験終了の合図があれば、すぐに手を止めて筆記用具を置きましょう。

■終わった試験の答え合わせをしない。

休憩時間中に、提出した解答の答え合わせをしても何のプラスにもなりません。それは、帰りのバスや電車の中ですれば良いことです。試験の合間の休憩時間は、「トイレに行っておく」「次の試験科目の勉強をしておく」という時間の使い方が良いと思います。

■試験中に何かあれば、試験官の先生に申し出よう。

過去の入試について、ある中学校の進路担当の先生からこんな話を聞きました。『ある科目の時に、監督の先生が問題用紙を1枚だけ配り忘れてたらしくてね…。うちの受験生も緊張で言えなかったらしくて、結局10分後に監督の先生が気付いてくれたんだけど…。』

試験会場には複数の先生がおられる場合が多いので、何かあれば遠慮なく手をあげて申し出ましょう。

■「受験票」は入学手続きが済むまで保管しておこう！

「やっと入試が終わった！」と思っても、絶対に受験票を無くしてはいけません。翌日以降に届くはずの合格通知と一緒に、『正式に〇〇高校生になる4月1日まで』は大切に保管しておきましょう！受験番号は生徒手帳などにメモしておくといいですね。

◆合否通知が家に届いたら…

ほとんどの私立高校は、合否結果を12日（金）以降に君たちの自宅へ郵送する予定です。（いつ発送されるかは高校によって異なります。）合否結果が家に届いた場合、**下記の要領で**学校または担任の先生まで連絡してください。また、入試当日に何かトラブルがあった場合の連絡先と時間も記入して再確認しておきましょう！

【入試当日のトラブルや合否の連絡方法と連絡先】

■〈入試当日朝（10日）トラブルがあれば…〉

時 分以降に _____（☎ _____）に連絡する。

■〈入試当日朝（11日）トラブルがあれば…〉

時 分以降に _____（☎ _____）に連絡する。

【君が受験した高校の合格発表日は】 2月 _____日（ ） 時 _____分

■〈合否結果の知らせが届いたら…〉

結果が届いた場合は、分かり次第すぐに学校（担任の先生）へ連絡を入れてください。

保護者の皆さまへ 以下の点にご注意ください

①私立高校を専願合格すれば、後日、入学手続きや制服採寸・教科書購入等の手続きで、高校へ行くときがあります。土曜・日曜ならば構いませんが、高校からの指示で平日に行かなければいけない場合には、事前に担任に「登校日程」を必ず連絡してください。

②専願合格者の入学金等の費用の払い込み期限は、2月中旬～3月上旬（高校によって日程は異なります）が多いです。これら諸経費は如何なる理由があっても期限内に払い込まなければ【合格取り消し】となってしまいます。入試要項・合否通知封筒にある書類等を見ていただき、期限内に必ず払い込みを済ませてください。

③私立高校に併願合格した人の入学手続きは、ほとんどの高校で『公立一般選抜合格発表後（3月18日を含めての指定日）』となっていますが、こちらも高校によって対応、期限は異なります。公立入試で残念な結果になった場合は、併願合格している私立高校へ指定された期限内に入学手続きを必ず行ってください。

④入学手続きをきちんと終えるまでは『合格通知書』『受験票』を大切に保管しておいてください。

⑤公立入試に関する出願書類、受験料振込書等は全て中学校で用意して受験希望生徒に渡しますので、私立入試の時のように各高校へ取りに行ってください必要はありません。一般選抜を受験する生徒には、2月中旬以降に必要な書類一式を配付します。なお、特別選抜を受験する生徒にはすでに配付しています。



子どもたちが安心して受験できるよう、ご配慮の程よろしくお願いいたします。